

ご意見・ご要望にお応えして

【保護者からご意見】

駐車場で車をバックで駐車する際、車の後ろを確認もせず通り過ぎる保護者がいるので危ないと思った。こちらも注意しているが、お互いに注意していけると良いと思ったので張り紙等でもいいのでお互いが気をつけられるようにしてほしい。

【対応】

園掲示板に、下記文章にて「園駐車場での事故を防ぎましょう」を掲示。

保護者の方から『駐車場で車を切り返してバックで入れる際、車の後ろを確認せず通り過ぎていく方がいて危ない。駐車場の前を通る際、お互いが注意して通れるようにした方がいい』というご意見を頂きました。

園駐車場前を通る際には、周りをよく見て、運転者も歩行者もお互いに譲り合い、事故のないようにしていきましょう。子供は大人の言動をよく見て学んでいます。互いに譲り合う姿が、子供さんへのより良い教育につながります。皆様が安全に登降園できますよう、ご協力お願い致します。

当園では、年1回警察の方による「保護者向け交通安全教室」を実施しています。今年度も9月3日(土)に開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で延期しております。実施の予定が決まりましたら、改めてお知らせさせていただきます。

【保護者からご意見】

昨日、水筒が水でいっぱいのまま帰ってきた。自宅で全部捨てるのはもったいないと感じた。あまり飲まないのであれば満杯に入れなくても良いと思った。

【対応】恐縮ではございますが、現状通りの対応を継続させていただきます。

当園では、りす・ぱんだ・きりん組は毎日水を入れた水筒をご家庭から持参していただいております。子供さんの、園での水分補給量を把握をするため、午睡時に職員が全員分の水筒の中身を確認しながら補充しております。

水を飲む量については個人差もあり、気温や活動内容によっても左右されるものです。そのため、確かにおっしゃる通り、あまり飲まないこともあります。水筒の管理上「今日はあまり飲まないだろうから入れなくて良い、この子供さんは飲む量が少ないから入れなくて良い」など、ケースに合わせて対応することには、様々な意味で難しさを感じます。

なによりも子供の命を守る事を第一義として、熱中症予防・大切な水分補給のために、最善の方法を取りたいと考えております。そのため、SDGsと言われているなか無駄になることもあり、自宅で水を捨てて頂くのも恐縮ではあります。現状通りの対応を継続させていただきます。ご理解賜りますようお願いいたします。

【保護者からご意見】

園で虫よけスプレーを園児にすることはしていないのですか？姉の通う園では園庭遊びの前に全園児に虫よけスプレーをかけているようで、姉はあまり虫にさされて来ない。

【対応】当園では、全園児に虫よけスプレーを噴霧することは致しておりません。

「虫よけスプレー」について、横浜市子ども青少年局・教育運営課から園への指導内容は下記のとおりです。

原則、保育所ではお子さまに薬を与える(与薬)ことはできません。
ただし、保育中に与薬することがやむを得ない場合に限り、必要かつ最小限の与薬が可能です。この場合、保護者の方が記入する「与薬依頼書」と医師が記入する「主治医意見書」が必要です。
なお、虫よけスプレーや日焼け止めも与薬に該当します。

子供さんの中には、医師からの指導により「虫刺され・日焼け」をできるだけ避けた方が良い方もいらっしゃいます。その場合、医師から与薬にあたる「虫よけスプレー、日焼け止めの塗布」が必要との指示がありましたら、主治医意見書・与薬依頼書の提出により、当園で個人別に対応を行う事ができます。

病院の受診をお考えの方は、担任など保育教諭にもご相談の上、受診していただくと、状況がよくわかり助かります。主治医意見書・与薬依頼書は玄関左側にあるケースの中にありますのでご自由にお持ちくださいませ。

毎月園だよりでもお知らせしている通り、ご意見やご要望などありましたら、いつでも保育教諭までお知らせください。

